

岐阜大学応用生物科学部
附属家畜衛生地域連携教育研究センター

2022年度 年次報告

Annual report of Education and Research Center
for Food Animal Health, Gifu University (GeFAH)



GeFAH
Education and Research Center
for Food Animal Health,
Gifu University



目 次

センター長挨拶	1
教育連携に係る取り組みの概要	2
1. GeFAH 組織及び構成員	3
2. 関連規則	4
3. 関連施設	7
4. 2022 年度の活動概要	8
5. 月毎の活動内容	12
6. 畜産・産業動物に関連する研究実績	25
編集後記	27

センター長あいさつ

令和5年3月
GeFAH センター長 浅井 鉄夫

岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター（Education and Research Center for Food Animal Health, Gifu University、略して GeFAH ジーフア）は、岐阜県と連携し家畜衛生教育と研究を推進することを目的とし、2015年（平成27年）4月に設置され、8年が経過しました。その間、2017年に岐阜県中央家畜保健衛生所が岐阜大学キャンパス内に移転し、その3階に GeFAH の実習室、研究室、解析室が整備されました。GeFAH は、1）家畜衛生の教育に関すること、2）家畜疾病等の学術研究に関すること、及び3）家畜の防疫・保健衛生対策に関すること、を主な業務内容として掲げ、家畜感染症対策部門と家畜飼養衛生管理部門との2つの部門で組織されています。

GeFAH は、岐阜県を中心に中部地区の自治体と連携して実務者による家畜衛生教育の充実、教育・研究を通じた地域産業への貢献に努めています。近代養蜂発祥の地である岐阜の養蜂への貢献を目指して令和4年10月に「岐阜ミツバチ研究会」の発足に協力しました。年度末には3群ですがセイヨウミツバチの飼育が学内で始まり、学生の教育材料への活用を模索しています。また、獣医大学との「産業動物防疫コンソーシアム」の活動を通じて国内の家畜衛生教育の発展を目指しています。

今年度の GeFAH の活動内容を年報としてまとめましたのでぜひご一読下さい。GeFAH との教育・研究連携に中心となってお尽力いただきました岐阜県中央家畜保健衛生所をはじめ、岐阜県、各家畜保健衛生所、畜産関係者、岐阜大学の皆様、及び GeFAH の活動にご理解とご協力をいただいたすべての皆様に厚く御礼申し上げます。

GeFAH のホームページの更新が滞っていますが、来年度は活発に更新していくことを目標にしています。ぜひご覧下さい。

今後とも皆様のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

GeFAH のホームページアドレス : <http://www.abios.gifu-u.ac.jp/gefah/>

教育連携に係る取り組みの概要

1. 産業動物の飼育・衛生管理、疾病予防、産業動物臨床に関する総合的な教育・研究

家畜衛生に係る総合的な教育システム構築に向けて、高病原性インフルエンザ防疫演習を開催してきたが、2019年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止、2020年度は農場の改修工事、2021年は対象鶏群の不在のため中止した。また、岐阜県の家畜保健衛生所との共同研究は、牛白血病、及び薬剤耐性菌対策に関して実施した。また、家畜保健衛生所・NOSAI 岐阜と連携して、家畜衛生に関するデータ収集体制の構築に取り組んだ。具体的には、過去6年間（2016～2021年度）分の抗菌薬治療情報（電子カルテデータ）をNOSAI 岐阜から入手し、牛における抗菌薬の使用目的や使用頻度を集計した。今後は、集計した情報を解析し、NOSAI へフィードバックするとともに家保が実施する農家の生産指導への利用を検討する。令和4年度は岐阜県委託業務として、「野生いのししの豚熱ウイルス浸潤状況調査及び分析業務を実施した。

2. 産業動物獣医師育成、家畜感染症・人獣共通感染症に関する教育研究等

共同獣医学科の学生を対象に獣医事法規、公共獣医事特別講義、動物衛生学実習、等において地方公務員獣医師を招いて実務者教育を実施した。主に、家畜保健衛生所に勤務する岐阜県職員ではあるが、NOSAI 岐阜、名古屋市の職員の協力により教育連携に取り組み、公務員獣医師及び産業動物獣医師の確保に協力している。フィールド科学教育研究センター、中央家畜保健衛生所、共同獣医学科の協力を得て、地域大学への教育連携の一環として岐阜市立女子短期大学食物栄養学科学生を対象に連携授業を実施した。

3. 大学間連携「産業動物防疫コンソーシアム」に関する活動

2019年度から GeFAH が加入した「産業動物防疫コンソーシアム」で JRA 事業「大学連携による家畜防疫に関する知の集積事業」（令和3～4年 代表：宮崎大学）の WEB 実習セミナーが開催され、昨年度の共同研究に続き、本学からも参加した。

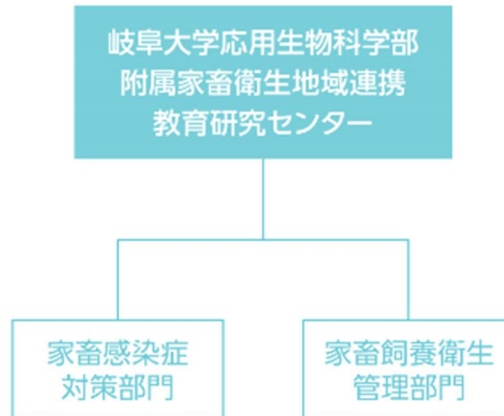
4. 地域貢献、獣医学教育の国際化等

2021年10月に岐阜ミツバチ研究会（事務局 GeFAH）を発足させ、年度末にセイヨウミツバチ（3群）の飼育を秋田屋本店の技術指導の下、フィールド科学教育研究センターで開始した。衛生指導は岐阜県中央家畜保健衛生所の協力を得ている。岐阜県における安定したミツバチ飼育体制の構築を目標に発展させる計画である。また、GeFAH 教員は、農林水産省の拡大 CSF 疫学調査チームのメンバー、岐阜県の CSF 有識者会議の委員長及び動物取り扱い責任者研修の講師としても地域に貢献した。

1. GeFAH 組織及び構成員

○ 組織

■ 組織・体制 Organization



○ 構成員

センター長 浅井鉄夫、	副センター長 高島康弘
家畜感染症対策部門	家畜飼養衛生管理部門
部門長 猪島康雄	部門長 大場恵典
浅井鉄夫	八代田真人
酒井洋樹	山本朱美
高島康弘	高須正規
中川敬介	松原達也
岡田彩加	

事務 応用生物科学部管理係長

西脇 秀和



2. 関連規則

1) 岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター規程

平成27年3月18日

規程第64号

(趣旨)

第1条 この規程は、岐阜大学応用生物科学部規程第2条に基づき、岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 センターは、岐阜県中央家畜保健衛生所及び高度病性鑑定センターと連携・協力して、獣医学、特に家畜衛生学関連教育研究及び共同獣医学科の獣医学教育の充実を図ることを目的とする。

(教育研究部門)

第3条 センターに、次に掲げる部門を置く。

- 一 家畜感染症対策部門
- 二 家畜飼養衛生管理部門

(業務)

第4条 家畜感染症対策部門は、次に掲げる業務を行う。

- 一 病原体の感染・伝播機序等の解明に関すること。
- 二 病性鑑定、予防対策等の教育・研究に関すること。
- 三 監視伝染病発生及びまん延防止監視伝染病予防衛生指導に関すること。
- 四 自衛防疫指導推進等の改善に関すること。
- 五 家畜感染症関連実習に関すること。
- 六 その他家畜感染症対策に関すること。

2 家畜飼養衛生管理部門は、次に掲げる業務を行う。

- 一 各種疾病損耗防止・健康家畜育成に関すること。
- 二 飼料管理・畜舎環境整備・飼養衛生に関すること。
- 三 安全・高品質畜産物生産促進指導に関すること。
- 四 飼育環境改善・経営指導による畜産業振興に関すること。
- 五 家畜飼養衛生関連実習家畜の飼養管理に関すること。
- 六 その他家畜飼養衛生管理に関すること。

(職員)

第5条 センターに、次に掲げる職員を置く。

- 一 教育職員（大学院連合獣医学研究科専任教員を含む。）（併任教育職員）
- 二 その他センター長が必要と認める者

(センター長)

第6条 センターにセンター長を置き、応用生物科学部共同獣医学科又は大学院連合獣医学研究科の教授をもって充てる。

2 センター長は、第9条第1項に規定する運営協議会の意見を聴いて、応用生物科学部長（以下「学部長」という。）が選考する。

3 センター長は、学部長の命を受け、センターの業務を総括する。

4 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期の途中でセンター長の交代があった場合の後任のセンター長の任期は、前任者の残任期間とする。

5 センター長に事故があるときは、副センター長がその職務を代理する。

(副センター長)

第7条 センターに副センター長を置き、第9条第1項に規定する運営協議会の意見を聴いて、センターの教育職員の教授又は准教授のうちからセンター長が指名する。

2 副センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期の途中で副センター

長の交代があった場合の後任の副センター長の任期は、前任者の残任期間とする。

(部門長)

第8条 第3条に規定する各研究部門に部門長を置き、センター長が指名する当該研究部門の教授をもって充てる。

2 部門長は、当該研究部門における研究に関し総括及び調整を行い、センターの目的達成のため、他研究部門と連携して業務を遂行する。

3 部門長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期の途中で部門長の交代があった場合の後任の部門長の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営協議会)

第9条 センターの管理運営に関し重要事項を審議するため、センターに運営協議会を置く。

2 運営協議会に関し必要な事項は、別に定める。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、学部長が定める。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

2) 岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター運営協議会細則

平成27年3月18日

細則第72号

(趣旨)

第1条 この細則は、岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター（以下「センター」という。）規程第9条第2項の規定に基づき、センター運営協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- 一 センター長
- 二 副センター長
- 三 併任教育職員
- 四 共同獣医学科及び附属動物病院から選出された教育職員 2名
- 五 各課程長
- 六 事務長
- 七 その他協議会が必要と認める者

2 前項第4号及び第5号に規定する委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、任期中に欠員が生じた場合の後任者の任期は、後任者の残任期間とする。

(協議事項)

第3条 協議会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 センター長候補者の推薦に関する事項
- 二 教育研究に関する事項
- 三 予算及び決算に関する事項
- 四 管理運営に関する事項
- 五 その他センターに関する重要事項

(委員長)

第4条 協議会に委員長を置く。

- 2 委員長は、センター長をもって充てる。
- 3 委員長は、協議会を招集し、その議長となる。
- 4 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、応用生物科学部総務係において処理する。

(雑側)

第7条 この細則に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、協議会の意見を聴いて、学部長が定める。

附 則

この細則は、平成27年4月1日から施行する。

3. 関連施設

平成 29 年 6 月に岐阜県中央家畜保健衛生所が岐阜大学のキャンパスに移転し、施設の 3 階部分 (実習室及び実験室)と 1 階の一部 (70 名と 30 名収容の講義室)が本学の家畜衛生学関連教育研究の拠点施設として利用を開始した。平成 27 年に設置された家畜衛生地域連携教育研究センター (GeFAH) は、それらの施設を活用して、日本の獣医学においてこれまで不十分であった総合的な教育・研究を推進している。

外観



1 階 家畜保健衛生所事務室及び共用講義室

2 階 家畜保健衛生所検査室

3 階 家畜衛生地域連携教育研究センター (GeFAH) の実習室 (BSL2)、実験室 (BSL2) 及び解析室 (感染実験用動物施設、BSL2) を設置

GeFAH 実習室



4. 2022年度の活動概要

1 家畜衛生の教育に関すること

(1) 公務員獣医師インターンシップ実習

内 容：家畜保健衛生所施設での病性鑑定、家畜衛生にかかる講義聴講・ワークショップ等
※岐阜大学のカリキュラムの一環。公務員分野のインターンシップ（家畜衛生、公衆衛生をあわせて4日間）

実施時期：5～9月

○岐阜大学 6年生 計12名 2名ずつ2日間実施

(5/31、6/1) (6/6、6/7) (6/13、6/14) (6/15、6/16) (6/21、6/22) (6/28、6/29)

7/8 評価報告書を家防課へ提出

○岐阜大学 5年生 計8名

(8/1、8/2) 4名 (8/29、8/30) 3名 (9/6、9/7) 1名

9/20 評価報告書を家防課へ提出

(2) 公共獣医事特別講義（岐阜大学 浅井教授）

内 容：公共獣医師が行う業務についての講義。公務員獣医師の業務の概論と家畜保健衛生所業務（講師：中央家畜保健衛生所 保健衛生課長、連携支援係担当）。令和4年度は6月に学生の発表会を実施。

講義対象：岐阜大学6年2人、鳥取大学6年7人

実施時期：4月、6月（計3回）（4/21、4/28、6/2）各日10:30～12:00 岐大42講義室

(3) 家畜衛生関係法規等の講義（岐阜大学 人獣共通感染症学研究室）

内 容：家畜伝染病予防法、獣医師法、食品衛生法等の獣医師の業務に必要な法規について講義（講師：中央家畜保健衛生所 保健衛生課長）

講義対象：岐阜大学4年生

実施時期：7月（計3回）（7/13、7/20、7/27）各日13:00～17:00 岐大43講義室

(4) 動物衛生学実習（岐阜大学 大場教授、松原助教）

内 容：酪農場での飼養管理説明等 講義及び現場見学。

講義対象：岐阜大学4年生32名

実施時期：12月（12/20）14:30～16:47

畜産研究所酪農研究部

講義 乳房炎（眞鍋主任研究員）及び飼料の成分分析（北島研究員）

農場見学（北山主任専門研究員）

(5) 大学教育導入演習（岐阜大学 伊藤（直）教授）

内 容：中央家畜保健衛生所の公務員獣医師業務紹介

（講師：中央家畜保健衛生所 連携・支援係担当）

講義対象：岐阜大学2年生

実施時期：9月（9/28）9:00～9:45 岐大44講義室

(6) 岐阜女子短大学生実習（岐阜大学 浅井教授）

内 容：GeFAH、岐阜大学フィールドセンター、岐阜女子短大との教育連携事業

実施時期：10月（10/28）

岐阜大学応用生物科学部 柳戸農場

岐阜市立女子短期大学食物栄養学科2年32名

農場への入り方、消毒の意義（講師：連携支援係担当）10:40～10:50

(7) 岐阜県家畜衛生保健所における学生研修

内 容：牛伝染性リンパ腫 ELISA 実施手技確認

実施時期：(9/8) 岐阜大学猪島研究室 院生 1 名
(9/12) 岐阜大学猪島研究室 学部生 2 名

- (8) オープンキャンパスにおける公務員獣医師の業務紹介
高校生向け産業動物獣医師に関するガイダンス
内 容：岐阜大学オープンキャンパスでの業務紹介
実施時期：8 月
岐阜県獣医師 PR 動画
岐阜大学の web 掲載、学生待合室での放映 (8/9～8/10)

- (9) 家畜衛生技術検討会の開催
内 容：現在実施している研究についての情報共有、今後の共同研究に向けた情報収集
及び意見交換会等
実施時期：6 月 21 日 (宮崎大学客員教授、麻布大学客員教授 坂本先生) 口蹄疫
9 月 5 日 (鳥取大学 山口先生) 環境水ウィローム解析
12 月 13 日 (岐阜大学 猪島先生) 牛伝染性リンパ腫
1 月 12 日 (麻布大学 長井先生) 次世代シーケンス

2 家畜疾病等の学術研究に関すること

- (1) 牛白血病に関する診断法確立研究 (岐阜大学 猪島教授)
採血に代わる新たなスクリーニング法の確立に向けた基礎研究
内 容：農場選定、交渉、検査結果の共有等
実施時期：平成 29 年 8 月～継続
- (2) 野生ハツカネズミ遺伝子を保有する実験用マウスの作出 (仮) (岐阜大学 高島准教授)
野生ハツカネズミの精子を実験用マウスに人工受精し、野生ハツカネズミのトキソプラズマ
耐性遺伝子を保有する実験用マウスを作出する。
内 容：牛及び豚農場での野生ハツカネズミ捕獲のため、農場との交渉、検体の引き取り
を実施。捕獲数が少ないため、引き続き捕獲を行う予定。
※牛農場1件 (野々村智仁)、豚 (ムトウ畜産) で捕獲
実施時期：令和 4 年 2 月～継続中
- (3) 野生イノシシを対象とした豚コロナウイルスの疫学調査 (岐阜大学 中川准教授)
野生イノシシにおける豚コロナウイルスの分布状況を調査する。
内 容：※調査は県から分与されたイノシシ血清や大学に移管された不活化済臓器乳剤、
RNA を用いて実施。調査結果はまとめ次第、県側に提供される予定
実施時期：令和3年4月～継続中
- (4) 牛における損耗防止技術向上事業 (大学家畜衛生連携事業費対象)
※助言協力 岐阜大学 浅井教授
本県に存在する牛下痢症及び呼吸器病原体を把握し、牛の損耗防止対策のレベルを向上する
ため、牛と野生動物における病原体分布状況と、牛の飼養状況及び農場の薬剤耐性菌保有状
況を調査し、対策策定と病性鑑定技術の向上を図る。
内 容：①牛及び野生動物における病原体分布調査 (令和 4～5 年度)
②-1 牛の飼養状況調査 (令和 4～5 年度)
②-2 農場の薬剤耐性菌保有状況調査 (令和 4～5 年度)
③病性鑑定技術及び検査メニューの策定 (令和 6 年度)
☆中間報告会の実施 (2 回) 12/13、2/16
実施時期：令和 4 年 4 月～令和 7 年 3 月
- (5) レギュラトリーサイエンス事業 (I)
内 容：レギュラトリーサイエンス「CSF の新たな総合的防除技術の開発」事業のうち
「野生動物の役割の解明」分野を岐阜大学野生動物管理学研究センターが担当。

岐阜県家畜保健衛生所の協力の元養豚農場で調査。

R3、R4 にセンター独自で吉野 GP ファーム 2 農場調査済み。

R4.10.18 吉野 GP ファームから東濃家保職員に中津川農場での調査結果を説明

R4.11.17 吉野 GP ファームから飛騨家保職員に白川農場での調査結果を説明

今後はハシエダ養豚伊自良農場（山県市）において調査実施予定。農場との調整等協力していく。

実施期間：R4.10～継続中

(6) レギュラトリーサイエンス事業 (II)

内 容：レギュラトリーサイエンス事業「環境への抗菌剤・薬剤耐性菌の拡散量提言を旨としたワンヘルス推進プロジェクト」のうち、「家畜糞尿由来の抗菌剤の拡散リスクの制御法の検証」部分を岐阜大学浅井教授が担当。岐阜県家畜保健衛生所の協力の元養豚農場で調査。

協力農場における基本情報の調査、抗菌剤使用量、生産性指標等の調査、豚糞便由来大腸菌の薬剤耐性状況モニタリング

実施時期：R4～R8 年度まで 5 年計画

3 家畜の防疫・保健衛生対策に関すること

(1) カメラトラップによる農場周辺での野生動物調査 ※アドバイザー 岐阜大学 浅井教授
対象農場：豚 佐野養豚（山県市）、牛 安立ファーム（海津市）

内 容：昨年度、家畜防疫対策課による岐阜大学浅井教授への委託事業の一環として実施。今年度より中央家保主体で豚農場及び牛農場の周辺や農場内における野生動物の生息状況、侵入状況調査及び侵入対策の効果検証を実施。カメラ設置や現場の状況分析について岐阜大学にアドバイスを受けながら実施。

実施時期：令和 4 年 4 月～継続中

4 その他

(1) いのしし検体の岐阜県から岐阜大学への移管作業

内 容：県での保管期間（2 年）が終了した野生いのしし検体及びダニ検体を岐阜大学に移管し、共同管理する。

※令和 4 年度

ダニ検体：野生いのしし付着ダニ 79 個体分、ダニ乳剤 34 個体分、ダニ乳剤からの核酸抽出物 86 個体分を岐阜大学正谷先生に移管。

いのしし検体：扁桃・脾臓のべ 600 検体、血清 244 検体の合計 844 検体を移管

※令和 3 年度 いのしし検体

扁桃 339 検体、脾臓 394 検体、RNA 抽出物 249 検体の合計 982 検体を移管。

(2) 岐阜県からの牛検体の提供（猪島教授）

内 容：12 月 15 日、死産胎児（1 頭）の臓器各種を提供

3 月 8 日、妊娠牛（2 頭）から採取した胎児（2 頭）の臓器各種を提供

(3) 野鳥検体の提供（中川准教授）

内 容：過去豚熱発生時、豚熱モニタリングのため家畜保健衛生所に保有していた野鳥検体。

(4) 家保活性化スキルアップ研修

内 容：家畜保健衛生所若手職員のスキルアップを目的とした岐阜大学フィールドサイエンスセンターでの体験研修

実施時期：5 月 27 日、6 月 9 日（ワクチン接種実習）

(7) 岐阜県家畜保健衛生所業績発表会の共同開催

内 容：家畜保健衛生所の事業、調査等における業績について発表・討議を行う。

第1部 家畜保健衛生所の運営及び家畜保健衛生の企画推進に関する業務

第2部 家畜保健衛生所及び病性鑑定施設における家畜の保健衛生に関する試験、
調査成績

※進行は家畜防疫対策課、中央家保は会場設営と進行の補助

実施時期：12月（12/23）10:00～17:00 岐大応用生物科学部 101 教室ほか

5. 月毎の活動内容

【4月】

【教育】

- ・4月21日(木) 2限
公共獣医事特別講義(中央家保 杉山課長)
- ・4月28日(木) 2限
公共獣医事特別講義(中央家保 寺師主任)

【研究】

- ・4月5日(火) 10:00～ 岐阜アグリフーズ
採水(GeFAH:浅井)
- ・4月5日(火) 10:00～ 養老町内酪農場
研究材料の採材(GeFAH:猪島、学生:2名)
- ・4月6日(水) 14:30～ 養老食肉センター
採水(GeFAH:浅井)
- ・4月7日(木) 10:15～ 応用生物科学部 研究室
研究打合せ、令和4年度第1回家畜衛生技術検討会打合せ
- ・4月11日(月) 9:00～ ギフショク
採水(GeFAH:浅井)
- ・4月11日(月) 11:00～ 岐阜市食肉センター
採水(GeFAH:浅井)
- ・4月12日(火) 10:00～ 安八町内酪農場
定期検査材料、研究材料の採材
- ・4月13日(水) 11:00～ 産学官連携推進本部副学長室
共創の場形成支援プログラムに関するヒアリング・ミツバチ(応用生物:岡本、GeFAH:浅井)
- ・4月13日(水) 10:00～ WEB開催
動物用抗菌剤研究会(GeFAH:浅井)
- ・4月19日(火) 13:00～ 中央家畜保健衛生所
定期検査材料、研究材料の解析
(研究員・学生:3名)
- ・4月21日(木) 10:30～ 中津川市内羊牧場
研究材料の採材(GeFAH:猪島、研究員:1名)

【その他、地域貢献、等】

- ・4月1日(金) 病理組織診断支援 豚 岐阜市食肉検査所 (GeFAH:酒井, 村上)
- ・4月13日(水) 14:00～ ウェブ会議
動物用生物学的製剤調査会 (GeFAH:猪島)
- ・4月18日(月) 15:00～16:00 NOSAI岐阜
抗菌薬使用に関する打合せ(GeFAH:浅井)
- ・4月28日(木) 15:00～16:30 GeFAH
全農(大角研究開発室長)との打ち合わせ(GeFAH:浅井)

【5月】

【教育】

- ・5月12日(木) 2限
公共獣医事特別講義(名古屋市動物愛護センター 木田所長)

【研究】

- ・5月10日(火) 14:00～ WEB会議
農水省レギュラトリーサイエンス事業 ワンヘルスプロ班会議 (GeFAH: 浅井)
- ・5月13日(金) 15:00～ GeFAH
農水省レギュラトリーサイエンス事業 ワンヘルスプロ実務者打ち合わせ (中央家保: 伊野波、木村、GeFAH: 浅井)
- ・5月13日(金) 10:00～ 養老町内酪農場
解析結果の報告と研究材料の採材 (中央家保: 寺師、学生: 1名)
- ・5月19日(木) 10:30～ 中津川市内羊牧場
研究材料の採材 (GeFAH: 猪島、学生ほか: 7名)
- ・5月23日(月) 11:00～ 安八町内酪農場
解析結果の報告と研究材料の採材 (GeFAH: 猪島、中央家保: 寺師)
- ・5月26日(火) 13:00～ 中央家畜保健衛生所
定期検査材料、研究材料の解析 (研究員: 2名)

【その他、地域貢献、等】

- ・5月13日(金) 13:00～ GeFAH
養鶏関係打ち合わせ (NEO獣医コンサル事務所 田中、GeFAH: 浅井)

【6月】

【教育】

- ・6月7日(火) 1限
リスクアセスメント特別講義(内閣府食品安全委員会 矢野課長補佐)
- ・6月13日(月) 13:30 GeFAH
岐阜県教育連携関係打ち合わせ(岐阜県家畜防疫対策課:小林、宮木、GeFAH:浅井)
- ・6月21日(火) 1限
リスクアセスメント特別講義(元動物衛生研究部門長 坂本研一)
- ・6月21日(火) 3限
食品衛生学実習 厚生労働省職員出張講義
「獣医公衆衛生行政について」(東海北陸厚生局 角野敬行)

【研究】

- ・6月1日(水) 11:00～ 岐阜県中央食肉衛生検査所
アグリフーズ採材関係打ち合わせ(GeFAH:浅井)
- ・6月1日(水) 13:30～ 養老食肉センター
採水(GeFAH:浅井)
- ・6月9日(木) 9:30～ 岐阜アグリフーズ
検体(腸内容物、胸肉、汚水)採取(GeFAH:浅井 他1名)
- ・6月15日(水) 9:00～12:15 WEB会議
厚労科研菅井班会議(GeFAH:浅井)
- ・6月22日(水) 10:00～ 養老町内酪農場
研究材料の採材(GeFAH:猪島、学生ほか:3名)
- ・6月28日(火) 9:30～ 岐阜アグリフーズ
検体(腸内容物、胸肉、汚水)採取(GeFAH:浅井 他1名)

【その他、地域貢献、等】

- ・6月1日(水) 16:00～ WEB会議
畜産資材関係打合せ(太陽科学:小関、安部、NEO獣医コンサル:田中、GeFAH:浅井)
- ・6月3日(金) 15:00～ GeFAH
薬剤耐性対策関係打ち合わせ(ミヤイリサン株式会社 工藤、GeFAH:浅井)
- ・6月21日(火) 14:00～ 102講義室
令和4年度 第1回家畜衛生技術検討会
元 動物衛生研究部門長
坂本研一 先生
「口蹄疫の防圧について」
- ・6月24日(金) 14:00～15:30 Web 症例検討会
第162回獣医病理学セミナー
(1) 症例報告
「採卵鶏の白内障の集団発生」
三重県中央家畜保健衛生所 山本 彩加
(2) 症例検討
「牛の横紋筋肉腫疑い」
兵庫県姫路家畜保健衛生所 寺一 未奈子
- ・6月27日(月) 13:30～ 家保会議室・WEB
令和4年度第1回家畜衛生推進会議 (GeFAH:浅井)

【7月】

【教育】

・7月8日(金) 9:30~12:00

食品衛生学実習 食肉衛生検査所見学

【研究】

・7月1日(金) 10:00~11:30

厚労科研菅井班 MRSA 関係打ち合わせ (GeFAH: 浅井)

・7月8日(金) 13:00~16:00

AMED 菅井班会議 (GeFAH: 浅井)

・7月15日(金) 10:00~11:00 ウェブ国際会議
「ランピースキン病の診断と研究」(GeFAH: 猪島、研究員: 1名)

・7月14日(木) 9:30~ 岐阜アグリフーズ

検体(腸内容物、胸肉、汚水)採取 (GeFAH: 浅井 他1名)

・7月19日(火) 13:30~14:30 WEB会議

科研費班会議 (GeFAH: 浅井)

・7月22日(金) 10:00~ 中津川市内羊牧場

研究結果の報告、研究材料の採材 (GeFAH: 猪島、研究員: 1名)

・7月27日(水) 10:00~ 海津市内酪農場

研究計画打合せと研究材料の採材(中央家保: 寺師、GeFAH: 猪島、学生: 1名)

・7月28日(木) 10:00~ 海津市内酪農場

研究材料の採材 (GeFAH: 猪島、学生: 1名)

・7月29日(金) 9:30~ 岐阜アグリフーズ

検体(腸内容物、胸肉、汚水)採取 (GeFAH: 浅井 他1名)

・7月29日(金) 10:00~ 中津川市内羊牧場

研究材料の採材 (GeFAH: 猪島、研究員: 1名)

【その他、地域貢献、等】

・7月1日(金) 17:00~17:30 ウェブ会議

日本獣医学会公衆衛生分科会幹事会 (GeFAH: 浅井、猪島)

・7月6日(木) 病理組織診断支援 牛 岐阜市食肉検査所 (GeFAH: 酒井, 村上)

・7月7日(木) 14:00~17:00

日本 SPF 研究会理事会 (GeFAH: 浅井)

・7月10日(日) 13:30~ ウェブ会議

令和4年度獣医学術中部地区学会第1回幹事会 (GeFAH: 大場、猪島)

・7月15日(金) 16:30~ 42講義室

三重県就職説明会(三重県中央家畜保健衛生所伊賀支所 獣医師)

・7月29日(金) 14:00~ Web 症例検討会

第163回獣医病理学セミナー

(1) 豚の肺について 岐阜県中央食肉衛生検査所 楓 龍治

(2) 症例検討

「豚の肺の脂肪腫性過誤腫疑い」 富山県食肉検査所 黒田 真弓

・7月29日(土) 16:00~ ウェブ国際会議

Milk Task Force Online, International Society for Extracellular Vesicles

(GeFAH: 猪島)

【8月】

【教育】

・8月1日(月) 15:00~16:00 FSC会議室
岐阜女子短期大学 連携教育 打合せ (岐女短 堀、FSC 大場、酒向)

【研究】

・8月3日(水) 11:00~15:30 養老食肉センター
採水 (GeFAH: 浅井)

・8月4日(木) 10:00~16:00 東京・秋葉原
農水省レギュラトリーサイエンス事業 ワンヘルスプロ班会議 (GeFAH: 浅井)

・8月5日(木) 9:30~ 岐阜アグリフーズ
検体(腸内容物、胸肉、汚水)採取 (GeFAH: 浅井 他1名)

・8月24日(水) 9:00~10:30 ギフシヨク・岐阜市と場
採水 (GeFAH: 浅井)

・8月30日(火) 9:00~10:30 岐阜アグリフーズ
採水 (GeFAH: 浅井)

・8月28日(日) じゅうろくプラザ
令和4年度獣医学術中部地区学会 研究成果発表
(GeFAH: 浅井、猪島、岡田、学生・研究員:6名)

【その他、地域貢献、等】

・8月1日(月) 10:00~11:30 岐阜県庁・WEB
第12回岐阜県CSF有識者会議 (GeFAH: 浅井)

・8月3日(水) 14:00~ 農林水産省 4階 会議室
第17回拡大豚熱疫学調査チーム検討会 (GeFAH: 猪島)

・8月5日(金) 14:00~ ウェブ会議
動物用生物学的製剤調査会 (GeFAH: 猪島)

・8月10日(水) 13:00~14:00
太陽科学情報交換(太陽科学:小関、安部、GeFAH: 浅井)

・8月28日(日) 十六プラザ
中部地区獣医師会発表 (GeFAH: 浅井)

・8月27(土)~28日(日) じゅうろくプラザ
令和4年度獣医学術中部地区学会 地区学会長 (GeFAH: 猪島、大場)

【9月】

【教育】

- ・9月27日(火)～29日(木) 大学教育導入演習A(1年生)
- ・9月27日(火)～29日(木) 大学教育導入演習B(2年生、岐阜大学学生は26日から)

【研究】

- ・9月7日(水) 日本獣医学会賞 受賞 高島康弘

- ・9月6(火)～8日(木) ウェブ開催

第165回日本獣医学会学術集会 研究成果発表

(GeFAH:浅井、猪島、岡田、高島、中川)

- ・9月8日(木) 13:30～ 岐阜県中央家畜保健衛生所検査室

牛伝染性リンパ腫エライザ検査(家保:寺師、GeFAH:猪島、大学院生:1名)

- ・9月12日(月) 10:00～ 応用生物科学部

国外からの検体輸入に関する打合せ

(GeFAH:猪島、研究員:1名、機構研究安全管理課)

- ・9月12日(月) 14:00～ 岐阜県中央家畜保健衛生所検査室

牛伝染性リンパ腫エライザ検査(家保:堀、学生:2名)

- ・9月23(金)～24日(土) つくば国際会議場

第28回日本野生動物医学会大会 研究成果発表(GeFAH:猪島)

- ・9月16日(金) 14:00～ Web 症例検討会

獣医病理学セミナー

(1) 症例検討 「牛の小腸・大腸に見られた多発性出血巣」

新潟県食肉検査センター 斉藤 こずえ

- ・9月17日(土) 日本畜産学会 第130回大会 公開シンポジウム

「未来をになう Animal Science の発展と展開」

講演:陸の豊かさを守る手段としての放牧(GeFAH:八代田)

- ・9月26日(月) 病理組織診断支援 牛 岐阜市食肉検査所 (GeFAH:酒井、村上)

- ・9月29(木)～30日(金) タワーホール船堀

第43回日本食品微生物学会学術総会 研究成果発表(GeFAH:岡田、猪島)

- ・9月27日(火) 13:00～ 研究科長室

野生動物 AMR 関係 打合せ (イーグレット:須藤、GeFAH:浅井他1名)

【その他、地域貢献、等】

- ・9月2日(金) 16:00～ GeFAH

岐阜県 CSF 記録誌 打合せ (県:入山、GeFAH:浅井)

- ・9月5日(月) 16:00～ ウェブ会議

令和4年度家畜衛生技術検討会(第2回) 鳥取大学教授 山口 剛士

「畜舎塵埃中病原微生物の検出と畜舎内の衛生評価方法の確立」及び「野外環境水からの網羅的ウイルス遺伝子解析による動物由来ウイルスの探索の研究」

【10月】

【教育】

【研究】

- ・10月13日(木)-14日(金) 国立医薬品食品研究所
腸管出血性大腸菌研究会参加・発表 (GeFAH: 浅井)
- ・10月17日(月)、18日(火) 養老町内酪農場
研究材料の採材(研究員・学生:3名)
- ・10月24日(月) 10:00~ 養老町内酪農場
研究材料の採材(研究員:1名)
- ・10月24日(月)~25日(火) 東京大学 伊藤謝恩ホール
第9回日本細胞外小胞学会 研究成果発表
(GeFAH: 猪島、岡田、学生・研究員:2名)
- ・10月28日(金) 10:00~ 応用生物科学部長室
学部長表彰(中部地区学会会長賞 受賞 学生:1名、GeFAH: 猪島)

【その他、地域貢献、等】

- ・10月3日(月) メール開催
厚生労働省薬事審議会薬剤耐性小委員会 (GeFAH: 浅井)
 - ・10月7日(金) 15:00~ WEB開催
岐阜ミツバチ研究会第1回総会(発足総会) (GeFAH: 浅井、高島)
 - ・10月12日(水) 10:00~12:00 羽島市文化センター
令和4年度岐阜県 家畜伝染病 防疫 演習 (GeFAH: 浅井)
 - ・10月17日(月) 13:00~ GeFAH
福岡県ワンヘルス関係 打合せ (GeFAH: 浅井)
 - ・10月24日(月) WEB開催
厚生労働省薬事審議会薬剤耐性小委員会 (GeFAH: 浅井)
 - ・10月27日(木) 14:00~ ハートフルスクエア G
令和4年度鶏病研究会岐阜支部研修会 (GeFAH: 浅井)
 - ・10月27日(木) 国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所・間瀬コンサルティング
高速道路建設に伴う牧場用地買収の相談 (GeFAH: 八代田)
 - ・10月28日(金) 14:00~ Web 症例検討会 第165回獣医病理学セミナー (GeFAH: 酒井)
- (1) 動衛研研修内容報告
「出血性腸症候群(HBS)を発症した乳牛の1症例」
三重県中央家畜保健衛生所 山本 彩加
- (2) 症例発表
「豚の皮下に認められた黒色腫瘍について」
岐阜県中央食肉衛生検査所 楓 龍治
- ・10月28日(金) 9:00~ GeFAH
岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター・同附属岐阜フィールド科学教育研究センターと岐阜市立女子短期大学食物栄養学科との教育連携授業 (GeFAH: 八代田、浅井)

【11月】

【教育】

- ・11月4日（金） 名古屋市食肉衛生検査所、と畜場 見学
3年生 食品衛生学実習

【研究】

- ・11月1日（火） 10:00～ 岐阜県警察本部科学捜査研究所
血液解析に関する打合せ（GeFAH:猪島、研究員:1名）
- ・11月11（金）～13日（日） ヒルトン福岡シーホーク
第21回アジア獣医師会連合（FAVA）大会 研究成果発表
第40回日本獣医師会獣医学術学会年次大会 研究成果発表
（GeFAH:猪島、岡田、学生・研究員:2名）
- ・11月13（日）～15日（火） 出島メッセ長崎
第69回日本ウイルス学会学術集会 研究成果発表
（GeFAH:猪島）

【その他、地域貢献、等】

- ・11月1日（火） 15:00～ GeFAH
岐阜県家畜防疫対策課 CSF 関係打ち合わせ （県庁:入山、GeFAH:浅井）
- ・11月11～13日 ヒルトン福岡シーホーク
第21回アジア獣医師会連合（FAVA）大会 参加 （GeFAH:浅井）
- ・11月17日（木） 14:00～ ウェブ会議
動物用生物学的製剤調査会（GeFAH:猪島）
- ・11月21日（月） 17:00～ WEB開催
厚生労働省薬剤耐性ワンヘルス動向調査検討会 （GeFAH:浅井）

【12月】

【教育】

- ・12月12日（月）～14日（水） 研修生の受け入れ
食品環境衛生学研究室
樹立株化細胞でのウイルス分離（日本大学大学院博士課程2年生）

【研究】

- ・12月8日（木） 10:30～ GeFAH
農水省レギュラトリーサイエンス事業 衛生検査打合せ（全農クリニック：黒田、小川、GeFAH：浅井）
 - ・12月9日（金） 13:30～ 豊橋市食肉衛生検査所
研究成果の報告と研究計画打合せ（GeFAH：猪島、学生：2名）
 - ・12月13日（火） 13:30～14:55 Webex（中央家畜保健衛生所講義室1）
令和4年度家畜衛生技術検討会（第3回）
13:30～13:35 開会の挨拶
13:35～14:35 発表
14:35～14:55 質疑応答と閉会の挨拶
 - 1. 岐阜大学共同獣医学科食品環境衛生学研究室 6年 高田 秋音
「牛伝染性リンパ腫発症を反映する
血液エクソソーム内包 miRNA バイオマーカーの探索」
 - 2. 岐阜大学共同獣医学科食品環境衛生学研究室 6年 守安 政太
「牛伝染性リンパ腫ウイルス感染ステージによる生乳エクソソームに含まれる hsa-miR-424-5p の
動態」
 - 3. 日本大学大学院博士課程 2年 田代 楓
「バンドウイルカ腎臓由来新規細胞株の樹立と特性評価」
 - 4. 中央家畜保健衛生所 技術主査 寺師 恭代
「R4年度大学連携事業（牛の呼吸器病・下痢病関連調査）について」
 - ・12月16日（金）病理組織診断支援 牛 岐阜市食肉検査所（GeFAH：酒井，村上）
 - ・12月23日（金） 14:00～ Web 症例検討会
第166回獣医病理学セミナー（GeFAH：酒井）
症例発表「猫の肥大型心筋症と脾臓の血管肉腫」富山県食肉検査所 黒田 真弓
- ### 【その他、地域貢献、等】
- ・12月12日（月） 13:00～ WEB 開催
厚生労働省薬剤耐性小委員会（GeFAH：浅井）
 - ・12月14日（水） 10:30 GeFAH
岐阜県家畜防疫対策課 CSF 関係打ち合わせ（県庁：小川、立川、GeFAH：浅井、森元）
 - ・12月23日（金） 10:00～17:00 応用生物科学部 101 教室他
第64回岐阜県家畜保健衛生業績発表会（GeFAH：大場、猪島、中川、浅井）



【1月】

【教育】

- ・1月27日(金) 14:00～ GeFAH
令和5年度の連携教育関係打ち合わせ (家保:三輪、寺師、GeFAH:浅井)

【研究】

- ・1月10日(火) 14:00～ Web会議
農水省レギュラトリーサイエンス事業 ワンヘルスプロ班会議 (GeFAH:浅井)
- ・1月11日(水) 12:00～ 応用生物科学部
研究計画打合せ (NOSAI あいち:2名、GeFAH:猪島)
- ・1月12日(木) 14:30～ GeFAH 会議室
令和4年度家畜衛生技術検討会 (第4回)
「病性鑑定への応用に向けた次世代シーケンスによるRNAウイルスの検出:フルゲノムを得るために」麻布大学 長井 誠 先生



- ・1月30日(月) 14:20～17:00 十八楼
令和4年度岐阜養蜂指導講習会 参加 (GeFAH:浅井)

【その他、地域貢献、等】

- ・1月16日(月) 13:00～ GeFAH 会議室
岐阜県豚熱関係座談会 (日獣大青木、県庁、家保 GeFAH:浅井、森元)



- ・1月19日(木) 14:00～ ウェブ会議
動物用生物学的製剤調査会 (GeFAH:猪島)
- ・1月20日(金) 13:30～ 応用生物科学部
情報交換 (伊藤忠飼料:1名、GeFAH:猪島)
- ・1月23日(月) 14:00～ Web 症例検討会 第166回獣医病理学セミナー
(GeFAH:酒井)

【2月】

【教育】

・2月14日(火) 15:00～ 応用生物科学部 104 番教室
特別講義「種牛の現状と課題 ～30年以上診てきて～」一般社団法人 家畜改良事業団事業部 生産室
室長 水谷啓司先生

【研究】

・2月20日(火) 14:00～ GeFAH 会議室
農水省レギュラトリーサイエンス事業 ワンヘルスプロ班現地打ち合わせ(動衛研:小林、家保:大津、
伊野波、井藤、GeFAH:浅井)

【その他、地域貢献、等】

・2月6日(月) 10:30～ 岐阜県庁
第13回岐阜県 CSF 有識者会議 (GeFAH:浅井)
・2月17日(金) 14:00～ Web 症例検討会
第169回獣医病理学セミナー (GeFAH:酒井)
症例発表「牛の心臓における血管内膜肥厚を伴う血管の増殖性変化が認められた一例」 姫路市保健所
食肉衛生検査センター
・2月21日(火) 10:00～岐阜市食肉地方卸売市場
岐阜市食肉地方卸売市場取引委員会 (GeFAH:八代田)
・2月22日(水) 13:30～ GeFAH
岐阜県イノシシ豚熱意見交換 (県庁:小川他2名、GeFAH:浅井他1名)
・2月28日(火) 14:30～ 養老町役場
養老食肉センター運営協議会 (GeFAH:浅井)

【3月】

【教育】

【研究】

・3月1日(水) 9:00～ GeFAH会議室

野生動物由来耐性菌打合せ(酪農大:蒔田、松山、GeFAH:浅井、森元)

野生動物由来耐性菌打合せ(酪農大:蒔田、松山、GeFAH:浅井、森元)

・3月1日(水) 13:30～ 岐阜県中央家畜保健衛生所

実験手法の意見交換(中央家保:桑田、寺師、GeFAH:猪島、研究員)

・3月3日(金) 9:00～ WEB会議

厚労科研班会議(GeFAH:浅井)

・3月16日(木)～17日(金) 姫路

日本細菌学会発表(GeFAH:浅井)

・3月26日～29日 日本草地学会 札幌大会

研究発表(GeFAH:八代田, 学生2名)

・3月28日(火) 13:00～ WEB会議

AMED 班会議(GeFAH:浅井)

【その他、地域貢献、等】

・3月3日(金) 12:30～ 応用生物科学部

情報交換(農林水産省:1名、GeFAH:猪島)

・3月11日(土) 15:30～ 東京大学農学部

牛呼吸器病症候群制御のための事業評価委員会(GeFAH:猪島)

・3月14日(月) 15:00～ 家畜保健衛生所1階会議室

令和4年度 第2回 家畜衛生推進会議 講義「ワンヘルスから考える環境中の薬剤耐性菌」(GeFAH:浅井)

・3月17日(金) 14:00～ Web 症例検討会

第169回獣医病理学セミナー(GeFAH:酒井)

症例発表「突然死を呈した2頭の牛にルーメンパラケラトーススがみられた事例」 岐阜県中央家畜保健衛生所 加藤 智

・3月29日(水) 15:00～ GeFAH会議室

令和4年度 岐阜県委託事業打合せ(家畜防疫対策課:入山、GeFAH:浅井、森元、小野内)

畜産・産業動物に関連する研究実績

1. 英文誌

1. Kitamura Y, Asai T. First detection of Lake Sinai virus in honeybees (*Apis mellifera*) and wild arthropods in Japan J Vet Med Sci. 84(3):346-349, 2022.
2. Sasaki, Y., Asakura, H. & Asai, T. Prevalence and fluoroquinolone resistance of *Campylobacter* spp. isolated from beef cattle in Japan. Animal Diseases 2: 15, 2022.
3. Sasaki Y, Aoki K, Ishii Y, Tamura Y, Asai T. First isolation of ST398 methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* carrying staphylococcal cassette chromosome mec type IVd from pig ears in Japan. J Vet Med Sci. 84(9):1211-1215, 2022.
4. Usui M, Tamura Y, Asai T. Current status and future perspective of antimicrobial-resistant bacteria and resistance genes in animal-breeding environments. J Vet Med Sci. 2022, 84(9):1292-1298.
5. Tozaki, T., Kwak, H. G., Nakamura, K., Takasu, M., Ishii, H., Ohnuma, A., Kikuchi, M., Ishige, T., Kakoi, H., Hirota, K., Kusano, K., Hirata, M., Nirasawa, T. and Nagata, S.: Sequence determination of phosphorothioated oligonucleotides using MALDI-TOF mass spectrometry for controlling gene doping in equestrian sports. Drug Test Anal. 14: 175-180, 2022.
6. Kawada, H., Shoda, S., Miyoshi, T., Takasu, M., Tanahashi, Y., Iwasaki, R., Nagata, S., Kawai, N., Noda, Y., Goshima, S., Hyodo, F., Mori, T. and Matsuo, M.: Radiological arterial anatomy in mature microminipigs as a pre-clinical research model in interventional radiology. Cardiovasc. Intervent. Radiol. 45: 705-708, 2022.
7. Voronkova, V. N., Nikolaeva, E. A., Piskunov, A. K., Babayan, O. V., Takasu, M., Tozaki, T., Svishcheva, G. R. and Stolpovsky, Y. A.: Assessment of genetic diversity and structure of Russian and Mongolian autochthonous horse breeds using nuclear and mitochondrial DNA markers. Russ. J. Genet. 58: 927-943, 2022.
8. Tozaki, T., Ohnuma, A., Nakamura, K., Hano, K., Takasu, M., Takahashi, Y., Tamura, N., Sato, F., Shimizu, R., Kikuchi, M., Ishige, T., Kakoi, H., Hirora, K., Hamilton, N. A. and Nagata, S.: Detection of indiscriminate genetic manipulation in thoroughbred racehorses by targeted resequencing for gene - doping control. Genes 13: 1589, 2022.
9. Ando, A., Matsubara, T., Suzuki, S., Imaeda, N., Takasu, M., Shigenari, A., Miyamoto, A., Ohshima, S., Kametani, Y., Shiina, T., Kulskil, J. K. and Kitagawa, H.: Genetic association between farrowing rates and swine leukocyte antigen alleles or haplotypes in Microminipigs. Cells 11, 3138, 2022.
10. Yoshihara, T., Kikuchi, M., Akiba, Y., Horiguchi, M., Takasu, M. and Tozaki, T. : Genetic diversity and parentage verification of Taishu horse using 31 microsatellites. J. Equine Sci. 33: 63-69, 2022.
11. Mitsuishi H., Natsubori E., Otsuka T., Yayota M: High β - carotene concentration in plasma enhances cyclic progesterone production in nonpregnant Japanese Black cows. Animal Science Journal, 2022. <https://doi.org/10.1111/asj.13782>
12. Badr, Y., Noreldin, A.E., Elewa, Y.H.A., Ahmed, M.S., **Inoshima, Y.**, Baker, N.M., Aamer, W.N., Abas, O.M., Nayel, M., Rahman, M.M., Elgandy, E., Saleh, A.G., El-Neweshy, M.S. : Cellular infiltration, cytokines, and histopathology of skin lesions associated with different clinical forms and stages of naturally occurring lumpy skin disease in cattle. Comp Immunol Microbiol Infect Dis. 90-91: 101894, 2022.
13. Tsukada, F., Takashima, S., Wakihara, Y., Kamatari, Y.O., Shimizu, K., **Okada, A., Inoshima, Y.** : Characterization of miRNAs in milk small extracellular vesicles from enzootic bovine leukosis cattle. Int J Mol Sci. 23:10782, 2022.
14. Shimizu, K., Takase, H., **Okada, A., Inoshima, Y.** : Possibility of mechanical transmission of parapoxvirus by houseflies (*Musca domestica*) on cattle and sheep farms. J Vet Med Sci. 84:1313-1319, 2022.
15. Nakanishi, R., Takashima, S., Wakihara, Y., Kamatari, Y.O., Kitamura, Y., Shimizu, K., **Okada, A., Inoshima, Y.** : Comparing microRNA in milk small extracellular vesicles among healthy cattle and cattle at high risk for bovine leukemia virus transmission. J. Dairy Sci. 105:5370-5380, 2022.

16. Hiraoka, M., Takashima, S., Wakihara, Y., Kamatari, Y.O., Shimizu, K., **Okada, A., Inoshima, Y.** : Identification of potential mRNA biomarkers in milk small extracellular vesicles of enzootic bovine leukosis cattle. *Viruses* 14, 1022, 2022.
17. **Okada, A.**, Tsuchida, M., Rahman, MM., **Inoshima, Y.** : Two-round treatment with propidium monoazide completely inhibits the detection of dead *Campylobacter* spp. cells by quantitative PCR. *Front. Microbiol.* 13:801961, 2022.
18. Yagi, S., **Okada, A., Inoshima, Y.** : Role of temperature, nutrition, oxygen, osmolality, and bacterial strain in inducing a viable but non-culturable state in *Campylobacter jejuni*. *J. Microbiol. Methods* 195: 106456, 2022

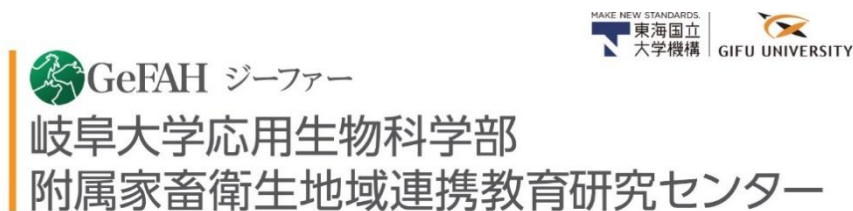
2. 和文誌

- ① 富山満里奈、市川 隆、村松智恵子、**浅井鉄夫** 東海地方の家畜からの *Escherichia albertii* の分離と性状解析 日獣会誌 75:e107-e113, 2022.
- ② **猪島康雄**, 清水薫, **岡田彩加** : 家畜伝染病 (豚熱) 発生時における地域連携協力と獣医学教育. 地域志向学研究 6: 13-23, 2022.

編集後記

新型コロナウイルス（COVID-19）との共存の知恵も蓄積され、2022年度はコロナ禍が始まったばかりの手探りの時期に比べだいぶ日常が戻ってきました。本報告書に記した通り、2022年度においては一定の制約の中ではあるものの様々な活動を実施することができました。多忙な教育研究の合間に積極的に事業展開いただいた GeFAH の関係職員、温かい支援をいただいた応用生物科学部及び共同獣医学科の皆様、岐阜フィールド科学教育研究センター（農場）の皆様にお礼を申し上げます。また、連携授業にご尽力いただいた岐阜県家畜保健衛生所の関係職員の皆様にもお礼を申し上げます。

（年次報告編集担当 高島康弘）



岐阜大学応用生物科学部
附属家畜衛生地域連携教育研究センター

住 所： 〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1
(岐阜県中央家畜保健衛生所 3階)

電 話： 058-201-0366

U R L： <http://www.abios.gifu-u.ac.jp/gefah/>

(2023年3月)